

## 洞爺湖町史執筆者の決定について

氏 名	プロフィール	担 当 章
伊藤 哲也	編集・執筆経験35年。株式会社リテラクルズ代表取締役。須田製版の協力会社として新当別町史、伊達市史続刊、新今金町史などを編集。	第1編「自然と風土」 序章（町の概要）
松岡 直基	株式会社北海道気象技術センター 取締役会長。伊達市史続巻を執筆。	第1編「自然と風土」 第1章（気象）
廣瀬 亘	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所 主任主査。洞爺湖有珠ジオパーク推進協議会学識顧問。新恵庭市史、伊達市史続巻を執筆。	第1編「自然と風土」 第2章（地形・地質・土壌） 第4編「二つのユネスコ遺産」 第1章（ジオパーク）
福島 豪	とうやBINOCOLO代表。洞爺湖や道内を中心に、カヌー・ネイチャーガイドとして活動。	第1編「自然と風土」 第3章（動植物）
小川 裕司	株式会社洞爺ガイドセンター代表。アウトドアガイドとして活動される傍ら、洞爺湖の環境保護活動に協力。	第1編「自然と風土」 第4章（環境保護）
柴田 美幸	編集・執筆経験25年。雑誌『カイ』で「美と知の巡礼」などを連載。	第2編「合併前史」 第1章（明治以前の洞爺湖町域） 第4編「二つのユネスコ遺産」 第2章（入江・高砂貝塚） 第10編「教育と文化」 第1章（学校教育）、第2章（社会教育）、第3章（アイヌ文化振興）、第4章（文化芸術）、第5
井上 美香	編集・執筆経験20年。新当別町史、伊達市史続刊を執筆。共著に『白石ものがたり』、著書に『北海道人が知らない 北海道歴史ワンダーランド』など。	第2編「合併前史」 第2章（旧虻田町）、第3章（旧洞爺村）

金子 美里	月刊誌「HO」編集部勤務を経て、独立。編集・執筆経験18年。新当別町史を執筆。	第3編「新町の行政・議会・自治活動」 第1章（合併）、第2章（各種計画）、第3章（財政健全化）、第4章（町議会）、第5章（自治活動） 第6編「福祉・保険・医療」 第1章（医療と保健）、第2章（福祉） 第2章（社会保険）
山下 恭平	月刊誌『O.ton』編集部勤務を経て、独立。編集・執筆経験10年。新当別町史を執筆。	第5編「産業」 第1章（農林業）、第2章（水産業）、第3章（商工業）、第4章（観光）
井上 由美	編集・執筆経験30年。各種農協史、新当別町史を執筆。	第7編「地域づくりと交流」 第1章（地域生活の変遷）、第2章（地域振興）、第3章（G8サミット開催）、第4章（交流） 第9編「治安と防災」 第1章（治
大藤 寛之	北海道史調査研究協力員。新恵庭市史、新当別町史、根室市史、伊達市史続刊を執筆。	第8編「生活環境」 第1章（都市計画）、第2章（住宅・上下水道）、第3章（環境）、第4章（公園緑化）、第5章（道路河川）、第6章（運輸通信）



